



2021年4月から 広報誌『mundi』は隔月刊となります!

月刊誌として発行してまいりました『mundi』は、2021年4月から隔月刊となります。英語版と仏語版『JICA's World』は、今まで通り季刊での発行です。

よりわかりやすく、また、PCやスマートフォンなどからも閲覧しやすい形で多くみなさまにお届けできるよう、さらなるパワーアップを図ってまいります。また、新しい楽しみ方として、イベントなども予定しています。

今後もいっそう良質な情報の発信に努めてまいりますので、変わらぬご愛読をお願い申し上げます。

【4月号以降の発行スケジュール(2021年度)】

2021年4月、6月、8月、10月、12月、2022年2月
(英語版、仏語版は2021年4月、7月、10月、1月)

【定期送本の金額(送料のみ)について】

定期送本のコースが下記のように変更となります。

現在：6か月 1,100円(税込み)、12か月 2,200円(税込み)



変更後：1年間(6冊分)1,100円(税込み)

* これまでに定期送本をご契約いただいている方には残り回数分をお送りいたします。

隔月刊化に関する問い合わせ先『mundi』編集部：ML_JICAPR@jica.go.jp

JICA海外協力隊(長期派遣) 2021年春募集を実施します! ~募集説明会を開催~

募集期間：2021年5月20日(木)～6月30日(水)

JICA海外協力隊の春募集に合わせてオンライン説明会と会場型説明会が開催されます。

2020年3月以降、世界規模で新型コロナウイルス感染症が拡大している状況をふまえ、派遣中のJICA海外協力隊は一時帰国となり、派遣前の訓練や募集なども延期や変更をすることになりました。

状況が大きく変わったJICAボランティア事業ですが、JICAはODA実施機関として、感染症対策を含む国際貢献において日本の責任と役割を果たすため、安全と健康に留意しつつ、条件の整った国からJICA関係者の現地帰任、また、職員や専門家については新規渡航も再開し始めています。協力隊員についてもコロナ禍における新規渡航再開の可能性につ

いて慎重に検討を進め、渡航再開が順次決定しています。

説明会では、現地での生活や帰国後の就職について、協力隊経験者に直接相談できることはもちろん、コロナ禍における活動や今後の動向なども説明いたします。応募を検討している人だけでなく、JICAの国際協力に興味がある人や、家族が応募を検討している人の参加も可能です。ビデオ会議システム「Zoom」を使用したオンライン説明会も充実しておりますので、お気軽にご参加ください。

コロナ禍下の今だからこそ、自身の経験や技術を生かし、国際協力の第一歩を踏み出そう!

説明会の情報は
こちらから



春募集の詳細は
こちらから



JICA全体の
新型コロナウイルスへの
対応について

